東北大学東北アジア研究センター

2023年度

研究成果報告

2024年6月26日水10:00~18:00



東北大学片平キャンパス 片平北門会館 2F エスパス

会場のみでの開催です。オンライン同時配信は行いません。

プログラム 10:00 開会 18:00 閉会

2023年度東北アジア研究センター共同研究の報告会です

- 各発表者 発表15分、質疑応答5分
- ◉ 使用言語:日本語 ※発表順は当日変更になる場合があります

研究発表

- 10:00 開会あいさつ (高倉浩樹センター長)
- 10:05 戦争記憶の国際的比較研究 (石井弓)
- 10:25 ウクライナ侵攻後のロシアからの大量出国とモンゴルにおける民族間関係 (高倉浩樹)
- 3 10:45 清代モンゴル社会における自生的秩序生成に関する研究 (岡洋樹)
- 11:05 災害時における障害者の脆弱性の研究 (ボレー・セバスチャン (災害科学国際研究所))
- 6 11:25 鳴子火山火口湖・潟沼の火山活動調査 (後藤章夫)

<昼食・休憩>

- 13:00 「国連海洋科学の10年」対応ユニット: 超学際科学を用いた漁業政策評価 (石井 敦、デレーニ・アリーン)
- **13:20** 「CNEASモンゴル地質試料コレクション (CNEAS-MNGSC)」の整備 (辻森 樹)
- 3 13:40 ミスジマイマイ種群の遺伝的構造の解明 (木村一貴)
- 到 14:00 仙台藩における支配機構と政策決定の総合的研究 (荒武賢一朗)
- ❶ 14:20 道東太平洋岸の地質基盤が支える独特な地形・気候・沿岸生態・地域産業とその地域普及活動 (平野直人)

<休憩>

- 14:55 歴史資料学の実践 ―福島県須賀川市における地域史研究― (荒武賢一朗)
- 15:15 更新世末から完新世初頭における環日本海の人類の移動と地域適応 (鹿又喜隆 〔文学研究科〕)
- 📵 15:35 東北アジアの先史時代移行期における人類の行動変容に関する痕跡学的研究 (趙 娜〔文学研究科博士後期課程〕、佐野勝宏)
- **Φ** 15:55 近世東北アジアの交流と情報 (荒武賢一朗)
- 16:15 ホモ・サピエンスの東北アジアへの拡散と文化的適応プロセス (戸塚瞬翼 〔学振特別研究員〕、佐野勝宏)

- 16:50 東北大学狩野文庫所蔵朝鮮通信使関係資料の基礎的研究 (程 永超)
- 17:10 在日外国人の社会統合と地理的要因との関連 (滕媛媛)
- № 17:30 地域間交流と農業の持続可能性に関する文化人類学的研究—東北地方のホップ農家を事例に (越智郁乃〔文学研究科〕)
 - 17:55 閉会あいさつ (寺山恭輔 研究推進委員長)

